

江戸川上流だより

出張所だよりは【江戸川河川事務所のホームページ】
(<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa>)に掲載しています。

国土交通省 関東地方整備局
江戸川河川事務所
江戸川上流出張所・発行
春日部市西金野井886
電話 048-746-0063

2016年3月号 [第29号]

<お知らせ>

昨年の11月から行っておりました工事ではありますが、ほぼ完了し、③、④、⑦-2につきましては継続して工事を行っております。引き続き工事中の安全確保のために<堤防天端道路を通行止めにする区間>があります。河川を利用する方や近隣住民の皆様には、大変なご不便やご迷惑をおかけしますが、何とぞご理解、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



* 各工事箇所の概要につきましては、「江戸川上流だより」第28号をご覧ください。



工事施工における工夫

本工事は、江戸川の流れを良くする為に河川敷を掘削し、その土を堤防の強化対策の為に盛り土材料として利用した工事です。更に生態系に配慮し掘削形状は、ワンド（池）や起伏を配置しました。掘削は、水位が低い期間にしか行えない為2年間にわたり、その土で4箇所の堤防が強化できました。土の量はダンプトラック約12,000台分にもなりました。

③中島樋管改築工事(H27.7.29～H29.3.29)



(1) H27.12 地盤改良



(2) H28.2 推進管到達

工事概要

本工事は、堤防強化の為の拡幅工事において、影響のある中島用水樋管を改築(新しく造り直す)する工事で、まず、(1)沈下を防ぐために大規模な地盤改良を行い、その後(2)モグラのように堤防の下を掘りながら管渠を推し進め、(3)川側の箇所に取り水する入口を造り新しい樋管を完成させる工事です。また、同時に反対側では、用水を引き入れる為のポンプ場も築造しています。大きな特徴としては、短時間に安全に行う事を第一の目的としてこのような工法を採用しました。

5月末までに工事を完了させ、その後試運転を行い9月に中島土地改良区に引き渡します。現在ある樋管は、11月から取り壊し一連の工事が完成します。



(3) H28.3 樋管門柱部施工

堤防の共同点検を改めて実施 — 平成27年9月関東・東北豪雨を受けて —

昨年9月の大雨で堤防が決壊した鬼怒川では、沿川の多くの住民が逃げ遅れ、ヘリコプターなどで救出されたのを皆様もテレビでご覧になったでしょう。

このため、避難勧告などを発令する沿川自治体と改めて共同で堤防点検を実施することになり、松伏町・春日部市・杉戸町の方々と当出張所管内の堤防高が低い箇所、堤防が細くなっている箇所、大きく強化した堤防などを現地で再確認しました。

記事……大山



『安全な場所』で説明。

場所：杉戸町木津内地先

河川愛護モニターの活動について

河川愛護モニター制度は昭和50年に設立されました。一般の方からの公募により選出されたモニターは、河川管理や河川の状況に関して日常知り得た情報を河川管理者に提供する役割を担っています。

当出張所にも1名のモニターが在籍しており、河川の利用状況、川の水質、水生生物の生息状況といった幅広い情報を発信してくれています。

記事……高橋

報告件数 1位

不法投棄

多発箇所には予防対策を行うこともあります。

報告件数 2位

川の利用状況

主に堤防天端道路の利用マナーについて。